

大丈夫? 見通しのない開発やめ、くらしを守ろう

ここまでして 開発進める大塩市政

新たな借金 30億円



中央北地区開発にはすでに250億円を投入し、借金払い(30年ローン)に年10億円使っています。これから土地区画整理事業を推し進めるため新たに30億円の借金をします。後年度へ負担を更に増やしていいのでしょうか。

**中央北
土地区画整理事業
100億円**



もっと市民の生活を考えてよ!



くらし・福祉・教育最優先!

日本共産党の提案です 年間これだけあれば

**300万円
あれば 乳がん・子宮がん検診無料化**

兵庫県はがん検診受診率が最低です。中でも川西は受診率が低く死亡率が高い街。今日のがんは早期に発見すれば治癒できる状況です。川西市の'09年度、乳がん・子宮がん検診者は2282人。300万円で無料検診できます。

**1700万円
あれば 入浴サービスできます**

緑台、一の鳥居老人施設や地域の大衆浴場を活用した入浴サービスは、高齢者の憩いの場として、年間6万人が利用し、親しまれています。裸の付き合いができる元気の源です。

**5000万円
あれば 福祉バスの運行ができます**

箕面市では3500万円の予算で、高齢者・妊婦・子ども連れ・障がい者を対象に福祉バスを5路線運行し、料金は無料です。川西市は南北に細長く、坂道や狭い道路もあり、きめ細やかな交通網が必要です。家の近くから駅や公共施設を経由する、人に優しい福祉バスを実現させましょう。

**市民の税金
100億円
どのように使いますか**

納められた税金で、市民の生活を守ること、福祉を充実させること、安全なくらしを保障することが行政の責任です。川西市の大型開発・中央北地区整理事業は、22.5ヘクタールの広さ、すでに市民の税金250億円が投入され、財政を圧迫、市民サービスを後退させています。日本共産党は見通しの無い開発事業は凍結をし、くらしを守る政策を優先すべきと要求しています。

26億円 土地売却費の皮算用



将来の見通しの無いまま、'98年ごろから区域内の土地を市・土地整備公社で、2.5ヘクタールを77億円、1.9ヘクタールを65億円、合計142億円で買い取り。地価の下落で3分の1の価値へ。市はこの土地を売却し26億円の事業費を作ろうとしています。売れる見通しはありません。見通しのない資金計画で事業を進めていいのでしょうか。

開発は凍結を

**財産食いつぶし
基金も土地もなくす**

財政は厳しく、市の基金は底をついています。財政破綻を招く中央北地区開発は凍結すべきです。

**不必要な
土地借用 10億円**



「移転補償費89億円」投じた皮革工場の跡地(5.5ヘクタール)を、無秩序に開発されないためとして、毎年1億5000万円(7年で10億円)で借り上げています。借り上げ話は地権者からあがってきました。この土地は、住宅街区整備、区画整理事業として都市計画法で規制された地域にあり、乱開発はできません。借り上げる必要があるのでしょうか。

**3億円
あれば 国保税1世帯1万円
引き下げできます**

市の36%の世帯、4万3000人が加入する国民健康保険制度。川西市は一般会計から国保会計への繰入額を減らし、加入者一人当たり244円(法定外'08年度)です。宝塚市では1万3435円も入れています。繰入額を増やし1万円の保険税引き下げをさせましょう。

**1億8000万円
あれば 中学卒業までの子ども
医療費窓口負担ゼロに**

皆さんと運動を繰り広げ少しずつ前進しています。とは言え近隣市と比べれば川西は遅れています。川西で窓口負担ゼロを拡充させるとともに、国でも制度を作らせましょう。

日本共産党

川西市会議員団 議会報告 2010年夏季号

川西市中央町12-1 川西市役所6F 日本共産党議員団控室
TEL 072(740)1111(内線4020) メール:jcp-kawanisigi@helen.ocn.ne.jp

TEL: 793-2243
FAX: 793-2243



TEL: 790-3055
FAX: 790-3055



TEL: 759-4541
FAX: 759-4541



TEL: 793-2134
FAX: 793-2134

